

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	甲賀市児童発達支援センター つみき		
○保護者評価実施期間	令和7年12月19日		～ 令和8年1月23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	119	(回答者数) 78
○従業者評価実施期間	令和7年12月19日		～ 令和8年1月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 18
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月28日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの特性から、どんな支援が必要かを考え、1人ひとりに合わせた支援を実施している。</li> <li>保護者が自分の子どもの発達や特性について理解し、関わり方の工夫をしていけるように保護者と共に実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多職種が連携している様々な角度から子どものアセスメントを行い、必要な支援を考えている。</li> <li>支援内容について項目リストを作成し、その日の活動でどこを意識して子どもと関わってもらいたいかを保護者に伝えている。</li> <li>支援の記録をとり、今後の支援に活かしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アセスメントしていることをしっかりと支援計画書に反映し、適時モニタリングをしながら、今必要な支援を保護者とともに実践していく。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の保健や保育、教育等との関係機関との連携を密に図っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に関係機関とのケース会議を実施している。</li> <li>定期的に関訪問を実施している。</li> <li>関係機関からの訪問を受け入れている。</li> <li>こどもの様子について必要に応じて関係機関に連絡をし、共有している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関からの訪問・見学を積極的に受け入れ、相互関係が築けるようにしていく。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故や怪けにつながりそうな事案があった場合に、安全を確保するため職員間で丁寧に関共有している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>怪我や事故につながりそうな事案があった場合には、ヒヤリハット報告書を用いて、クラス内で原因を分析し、対策を講じている。また、その後全職員に関共有している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間での報告に加え、集まってきた事例について、いつでも見て確認できるようにし、安全面での対策につなげていく。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者に対してこどもの健康や発達の状況についての共通理解や共感的な支援ができていないことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者が今困っていること、今の課題のことのみ保護者と話しており、なぜ今それが大事なのかを伝えられていない。</li> <li>クラス活動の進行や子どもの対応などにより、保護者と話す時間が持てていないことがある。</li> <li>活動に参加し、子どもの様子を見ながら保護者と話すことが多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が、幼児期以降の様子を知る機会を設ける。</li> <li>現在の子どもの姿や保護者の困り感だけでなく、将来に向けた漠然とした不安や思いも含めて、保護者の話を聞き取っていく。</li> <li>こちらから伝えたいことを伝えるだけでなく、保護者や家庭背景に合わせた支援をする。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時等のマニュアルについて職員間で共通理解できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マニュアルを作成しているということの周知はしているが、実際にマニュアルを見ながら内容の確認をする機会が持てていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目につくところにマニュアルを設置する。</li> </ul>

事業所名	甲賀市児童発達支援センターつみき					公表日	R8年2月20日			
						利用児童数	119名			
							回収数	78件 (回収率66%)		
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	75件	2件	0件	(未回答1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的にゆとりを持った空間が多いので、子どもたちがそれぞれ活動していても安心して見ていることができます。</li> <li>・子どもが活動するための器具(トランポリンやブランコなど)が、パッと見ただけで目につきやすく、それぞれ十分な間隔で配置されているので、子どもたちだけでも問題なく遊びに入っている印象でとても良いです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き安全面に十分配慮し、子どもたちが安心して活動できる環境を準備していきます。</li> </ul>		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	66件	9件	1件	2件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生が1クラスで2人も担当持たれていると話したい時に他の人の所におられることがあるので担当を1人1人にしてほしい。</li> <li>・比較的放任されているように感じる。他の保護者よりも会話の時間が少なく感じ、親子の時間ばかりが割合として多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の連携を図り、クラスの職員全員が子どもや保護者の方に対応していきたいと思っています。</li> <li>・必要に応じて面談時間をとるなどの対応をしています。また保護者の方と、話しやすい関係を築けるよう努力していきます。</li> </ul>		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	69件	8件	0件	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすい構造化がされていると思いますが、うちの子はパーテーションなどを動かしてしまうことも…。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も個々に応じた環境を保護者の方とも考え、準備していきます。</li> </ul>		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	76件	1件	0件	1件				
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	63件	12件	0件	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客観的に分析されていて、適度にお伝えしてもらえるので、自分としても俯瞰的に見るようになってきました。</li> <li>・これだけ個人にフォーカスして手厚く支援して頂けることが、すごく安心でもあり、自分の肩の荷が少し降りた気持ちでもあり、つみきに繋いで頂けたことがすごく有難いと思っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も保護者の方と共に考え、取り組んでいきたいと思っています。</li> </ul>		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	66件	7件	4件	(未回答1件)				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	69件	6件	1件	2件				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	66件	6件	1件	4件(未回答1件)				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	65件	11件	0件	2件				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	64件	11件	1件	1件(未回答1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個に合わせた支援計画は概ね立てられていると思うが、集団療育という特性上全員がほぼ同じ流れのプログラムになっており、時間やスタッフの数等も限られている中で有効な本人支援、家族支援があるとは言い難い部分もある。</li> <li>・子ども同士のやりとりや、子ども同士のコミュニケーションを取る機会を増やして欲しい。(夏のプールや外遊びは凄く良かったです。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つみきでは、社会性の芽生えや広がりを目指すとして6人程度の小集団のクラスを編成し、活動に取り組んでいます。その中で、より一人ひとりに合わせた内容となるよう今後も工夫していきます。</li> <li>・クラスや子どもの様子に合わせた活動の内容を検討していきます。</li> </ul>		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	52件	9件	8件	8件(未回答1件)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所として交流の機会はありませんが、園との併行通園の方が多く、普段の生活の中で地域のこどもと一緒に活動する機会はあると考えています。</li> </ul>		
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	73件	3件	0件	1件(未回答1件)					
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	77件	1件	0件	0件					

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	66件	6件	1件	4件 (未回答1件)	・参加したいセミナーの日程がどうしても合わなかったとき、個別で内容についての説明と資料を頂けて、すごく有難かったです。	・今後も必要に応じて個別に対応するなど、丁寧な対応を心がけます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	68件	8件	0件	2件	・2時間の間、親がどこまで関わればいいのか未だに分からない。関われば職員の方に指摘される事もあるのではそれなら見守って居たいと思う。 ・担当の先生の意見の押し付けを感じる。ニコニコしてない先生が居て不満を感じる。 ・本人のことを理解してくださるとは思いますが、10月からお世話になっているのでまだ様子見の部分もあるかなと思います。本人がどういった刺激が好きなのかいろんなことを試していただいてありがたいです。 ・保育園との連携でどのようなことが話し合われているのか分からない。	・子どもの様子に合わせた関わり方について保護者の方と一緒に考えていきたいと思っていますので、今後、保護者の思いに寄り添いながら、より一層丁寧な説明を心がけます。 ・園との連携については、支援計画をもとに園・つみきでの様子や、必要な関わり、環境等について情報共有しています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	64件	10件	2件	2件 (未回答2件)	・つみき、ぼとん、保育園(甲賀市立)から同じことを聞き取りされたり、どうだったか聞かれることがある。それぞれ時間を取る必要がある。同じ公立ということもあるので情報を共有してほしい。時間も勿体ないし、同じことを聞かれても時間がたっているのでは、どうだったか忘れてるところもある。	・関係機関で連携を図り、保護者同意のもと施設間で情報共有をさせていただくこともありますが、内容によってはそれぞれの施設から聞き取りが必要なことがあります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	65件	8件	2件	2件 (未回答1件)	・過去に人間不信に陥っている者(母)は中々自分の想いや悩みを任期の短い先生に伝え難かった。月3回活動半年では心が開くまで至らなかった。	・保護者の方と、話しやすい関係を築けるよう努力していきます。
保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	46件	16件	4件	12件		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	66件	5件	1件	6件		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	69件	8件	0件	1件		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	56件	11件	1件	9件 (未回答1件)		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	70件	3件	0件	4件 (未回答1件)		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	66件	7件	0件	4件 (未回答1件)		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	73件	2件	0件	3件	・避難訓練もスムーズに行えて、ありがとうございました。	・今後も各クラスごとに避難訓練を実施し、安全面に留意していきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	72件	3件	0件	2件 (未回答1件)		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	54件	10件	0件	13件 (未回答1件)		
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	75件	1件	0件	1件 (未回答1件)		

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	71件	7件	0件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行きたくないと言うが、行ったら楽しんでいる。</li> <li>・療育に行く前にきょうだいを園に送って行くために一度園の駐車場には行くことになるので(車で待ってもらってる)園に行かないことに少しグズることもあります。なので今のところ療育に行くのが楽しみ！という感じではないかな…と思います。でも療育の駐車場に着くと車から自動ドアまで一直線なので楽しい場所になってると思います。</li> <li>・体調不良などでつききを休まないといけなくなった時、行きたかったのにと号泣する程毎回楽しみに通わせていただいています。通い始めてから保育園でも成長を褒められることが増えました。いつも本当にありがとうございます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにとって楽しい場所であることを大切にしたいと思っています。通所を嫌がる場合などは、その理由を保護者の方と一緒に考え、対応していきます。</li> </ul>
満足度	29	事業所の支援に満足していますか。	63件	11件	1件	1件 (未回答 1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きめ細やかに対応して頂けて、本当に感謝しています。半年間と、期間が短いので子ども自身にどこまで効果があるか少し不安ではありますが、親へのサポートは本当に助かっています。既に実践して効果を実感しているものもいくつかあり、すごく有難い支援だと思っています。</li> <li>・初日から、子ども自身がつききに対してすごく積極的に活動してくれていて、今では毎回通所の日を楽しみにしています。達成感を積み重ねたり、コミュニケーションを取ったりと、自宅ではできないたくさん経験をさせて頂いています。</li> <li>・子どもの特性のことを理解している人と相談できる場があることは保護者として非常に有難いと考えているが、現状の課題や今後の懸念事項について集団療育の中で実際に有効な対応策が示されているわけではないので療育終了後への不安はある。</li> <li>・受け入れ人数が限られているので仕方がない部分もあることは承知しているが、年齢とともに課題も変化してくるのに対し年齢関係なく2年という制限があると、本当に支援が必要な重要な時期に療育を受けられないという恐れがある。2年経過しても月1回でもいいので就学まで通所できるといいと思う。</li> <li>・月2.3回の1日2時間で少ないと思う何が変わるのでしょうか？</li> <li>・重ねてになりますが、本当に手厚くご対応して頂いていることに毎回感謝しています。</li> </ul> <p>通所前は子どもに対してどう接したらいいか悩んでいたのですが、今は自分自身すごく前向きに捉えられるようになって本当に助かっています。ありがとうございます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所終了の際は保護者の方の不安に寄り添い、関係機関と連携しながらその後の支援について提案させていただきます。</li> <li>・つききでは、お子さんに合わせた環境や関わり方の工夫を実践し、それを家庭や園など、つきき以外の場所でも活かしていってもらうことを目指して取り組んでいます。</li> </ul>

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	甲賀市児童発達支援センターつみき	公表日	R8年2月20日
		職員数	20名
		回収数	18件 (回収率90%)

	チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係が適切であるか。	12件	3件	3件		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9件	6件	3件	・必要に応じてフリーで対応できるスタッフを配置している。	・十分に基準を満たした配置となっているが、保護者が話したい時に対応が難しい場合もあるので、保護者にとって話しやすい体制を検討していく。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	14件	3件	1件	・部屋数が多いため、各部屋の入口に写真表示をしたり、ドアの引き手に色をつけたりして識別しやすくしている。 ・長い廊下は子どもが走ってしまうことがあるので、衝突が起こらないよう死角となるところに目印をつけ、子どもも大人も意識できるようにしている。 ・廊下など無駄なものも少なく注目すべきところに注目しやすい環境設定になっている。	・照明など気にする子もいるので、子どもの様子に合わせて、今後も常に館内の環境の見直しをしていく。 ・活動する部屋が保護者にわかりにくいこともあるので、保護者にとってわかりやすいようにしていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	17件	1件	0件	・活動に合わせ、人数が多い時は2グループに分かれたり、安全面に考慮した環境設定をしている。	・子どもにとっては活動中の移動距離が長いことがある。 ・経年劣化してきている箇所などについては、早めにできる範囲で修繕をしていく。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	17件	1件	0件	・個別の取り組みが必要な場合は、空いている部屋を活用したり、取り組みができる環境を設定したりしている。	・活動やクラスの状況によってはクールダウンのためのスペースの確保が難しいこともある。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	12件	1件	5件		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	17件	0件	1件		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	17件	1件	0件	・その時々状況に合わせて、改善点のアンケートや相談できる時期を設けている。 ・不具合が生じたり、効率がもっとよくなる方法がある場合は、上司に相談し改善するように取り組んでいる。	・さらに相談しやすくなるような職員関係を築いたり、クラスの職員配置をしりしてしていく。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12件	1件	5件	・今年度から自己評価に第三者の立ち合いを実施していく。	・「わからない」という回答もあったため、取り組みについて職員間で共通理解できるようにする。
10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	17件	1件	0件	・職員研修を奨励しているので、職員の自己研修の場が保障されている。	・職員の研修の機会は保証されているが、内部研修をもっと計画的に実施していく。 ・受講した研修の内容の復命に時間がかかるので、よりスムーズに職員間で研修内容を共有できるようにしていく。	
適切	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	16件	1件	1件		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	15件	0件	3件	・アセスメントを行いながら、子どもの課題の実状および、保護者の状態に合わせて支援を行っている。個別に対応することも含めて検討している。	

な 支 援 の 提 供	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	16件	0件	2件		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	13件	1件	4件		・計画に沿った支援が行われているかを確認するために職員間でケースについて相談する時間を設ける。 ・ケース担当者だけでなく、クラスの職員が連携して支援を提供できるようにしていく。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9件	1件	8件		・「わからない」という回答も多いため、アセスメント方法について職員間で共通理解できるようにする。
適 切 な 支 援 の 提 供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	16件	1件	1件		・半年ごとにモニタリングを行い、支援計画の作成を行っているが、必要に応じて半年より短い期間での見直しをすることもしていく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12件	3件	3件	・ケース担当者だけでなく、クラス担当者や児発管、機能訓練職員などが連携し、チームで取り組んでいる。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	15件	1件	2件		・2クラスを同時に実施しているため、活動プログラムの立案には、使用する部屋の調整が必要となり、活動が次回に見送りとなることもある。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	16件	1件	1件		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	17件	0件	1件	・職員間で支援の共有ができる時間をもつことで、多職種で連携を図りながら適切な支援ができています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	17件	0件	(未回答1件)	・支援終了後にはクラスごとに振り返りの時間をもち意見を出し合い、今後の支援につなげている。	・振り返りの時間が長時間に渡ることが多いので、内容の見直しを行い、効率のよい振り返りを行う。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	18件	0件	0件		・その日の支援の振り返りや準備、片付けに時間がかかり、記録の時間が取れないことがある。振り返りの効率化や、準備、片づけの役割分担をし、記録の時間を確保する。
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	15件	1件	2件			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	15件	0件	3件		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	17件	0件	1件	・ケース会議の実施など、地域との関係機関との連携の機会を持っている。	・関係機関との連携の時間がとりにくいことがあるので、職員間で役割分担をしながら必要な連携をしていく。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	15件	0件	3件	・園への引継ぎや支援内容の共有の機会を設けている。 ・園等から相談がしやすいように、相談の流れをフローチャートで周知している。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	17件	0件	1件		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	11件	0件	7件		・「わからない」という回答もあったため、地域の事業所等との連携について職員間で共通理解できるようにする。
29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	18件	0件	0件			

連携	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6件	1件	11件		・「わからない」という回答が多く、自立支援協議会等の会議への出席について全職員が共通理解できていない。今後、全職員に周知し、共通理解できるようにしていく。
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。					
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3件	8件	6件 (未回答1件)		・園等との併行通園が多く、未就園児のこどもも地域の子育て支援センターを利用してることが多いなど、地域の中で他のこどもと活動する機会は保障されていると考え、センターとしては活動の機会を設けてはいない。
関係機関や保護者との連携	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	16件	0件	2件	・子どもの姿を一緒に見ながら、発達の特徴について保護者と共有している。保護者のニーズも聞き取り、対応している。 ・その日の活動で、どこに焦点をあてて子どもの姿を共有していくか、支援の項目リストというツールを使いながら話している。 ・日々の療育や保護者学習会などを通じて、保護者と子どもの発達について話をする機会を設けている。	・ケース担当者が療育内で保護者の相談に対応する時間がとれないこともあるので、職員間で連携を図り適切な者が対応するようにし、保護者との共通理解を進めていく。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	12件	0件	5件 (未回答1件)	・保護者には、学習会やクラスルームで、支援の共有を図っている。	・「わからない」という回答もあるので、家族支援プログラムの内容について職員間で共通理解を図る。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	13件	0件	4件 (未回答1件)	・利用開始時の説明に加え、半期ごとの支援計画の説明と合わせて、利用期間の見直しなどについても説明するようにしている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	18件	0件	0件		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	18件	0件	0件		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	17件	0件	1件		・療育以外の生活の場を想定して保護者と話していけるようにする。また、ケース担当者が保護者からの相談に対応できない時には、多職種で連携を図りながら、適切に対応できるようにしていく。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	9件	3件	6件	・保護者同士の関係を作っていけるように、保護者交流会などの機会を設けている。	・保護者同士の交流の機会は設けているが、きょうだい同士の交流の機会は設けていないため、「わからない」という回答が多くなっている。現状では、まずは保護者同士の交流を深めていくことを重視し、きょうだい同士の交流の機会を設けることは考えていない。
保護者への説明等	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	18件	0件	0件	・ケース担当者として保護者が相談しやすい雰囲気を作り、必要に応じて専門職員と相談できるように仲立ちしている。 ・状況によっては個別に時間を取り、複数体制で説明をし、説明後は事後フォローもしている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	15件	0件	3件		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	18件	0件	0件		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	14件	1件	3件	・それぞれの保護者に合わせて、わかりやすいように説明の仕方を工夫している。 ・説明した時に保護者の思いを聞きながら分かりやすく伝えるようにしている。	・口頭だけでなく、見本や絵や文字など保護者にとってわかりやすく伝えていく。また、話しやすい環境作りをしていく。

	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1件	10件	7件		・地域に開かれた行事等については、個人情報等課題も多く開催していないが、地域の店や図書館に出向くことはしている。また、センターがどのような施設かということを知ってもらえるような周知はしていきたい。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12件	3件	3件	・定期的に各クラスで避難訓練を実施している。	・マニュアルの作成はしているが、保護者への周知が不十分な面もあるので、今後しっかりと周知していく。 ・訓練だけでなく日ごろから非常時を想定して対応できるように職員一人ひとりが意識しておくことが必要。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	15件	0家	3件		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	17件	0件	1件		
非常時等の対応	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11件	2件	5件	・アレルギーに関しては医師の指示書の提出までは必要としていないが、保護者からしっかりと聞き取り、いつでも確認できるよう職員室で聞き取り表を管理するなど、職員間で共有している。	・医師の指示書の提出は求めていないが、指示書に基づく対応を保護者からの聞き取りから実施していることから、「わからない」という回答につながっている。職員でしっかりと共通理解を図る。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12件	0件	6件		・「わからない」という回答もあったため、安全計画について職員間で共通理解を図る。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8件	1件	9件		・「わからない」という回答もあったため、安全計画について職員間で共通理解を図る。保護者と一緒に通所しているため、子どもの安全確保について常に保護者とは連携している。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	18件	0件	0件	・ヒヤリハットはその都度職員間で共有できている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	15件	1件	2件		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	16件	1件	1件		